

大樹小中学校

タブレット活用のルール

学習内容をよく理解し、より豊かな学びにいくために、タブレットを上手に活用していくことが大切です。タブレットは皆さんの学習に役立つための道具です。便利な道具ですが、心配されることもたくさんあります。

そのため、大樹町教育委員会では、『タブレット活用のルール』を定めました。全校児童生徒でこのルールを守り、タブレットを「安心・安全・快適」に活用していきましょう。

1 目的

- 学校で貸し出すタブレットは、学習活動のために使うことが目的です。学習活動に関わる以外に使ってはいけません。

2 使用する場面

- 学校と家庭以外では使用しません。
- 登下校中は、タブレットをカバンから出しません。
- 無くしたり、盗まれたり、落として壊したり、水に濡らしたりしないように十分に気をつけます。
- 持ったまま走ったり、地面に置いたりしません。
- カバンの下に置いたり、カバンの底に入れたりしません。
- 水をかけたり、湿気の多いところでは使いません。日光の下やストーブの近くなどには置きません。
- 指で触れる、または、専用ペンを使うようにする。えんぴつやペンで触れたり、落書きしたり、磁石をひっつけるなどは絶対にしません。

3 学校で使う場合

- 学校でタブレットを使うときは、先生の指示をよく聞きます。
- 休み時間や放課後に使うときも、先生が認めたこと以外に使いません。

4 家庭で使う場合

- 使用する時間は家の人とよく話し合い、長時間使用せず、細かく休憩しながら使います。
- 就寝する1時間前は使いません。
- 自宅に持ち帰った後に学校へ持ってくるときは、自宅ですべて十分に充電しておきます。

5 保管

- 学校での保管は、各教室の充電保管庫に入れます。
- 家庭で保管するときは、家の中の目の届くところに置いておきます。

6 健康のために

- タブレットを使うときは、正しい姿勢で、画面に近づきすぎないように気をつけます。
- 30分に一度は遠くの景色を見るなど、ときどき目を休ませます。

7

安全な使用のために

- インターネットには制限がかけられていますが、もしも怪しいサイトに入ってしまったときは、すぐに画面を閉じ、先生に知らせます。

8

個人情報など

- 自分のタブレットを他人に貸したり、使わせたりしません。
- 自分や他人の個人情報（名前や住所、電話番号など）はインターネット上に絶対に上げません。
- 相手を傷つけたり、嫌な思いをさせたりすることを絶対に書き込みません。

9

カメラで撮影

- 先生が許可したとき以外でカメラは使いません。
- カメラで誰かを撮影するときは、勝手に撮らず、必ず撮影する相手の許可をもらいます。

10

データの保存

- 学校のタブレットで作ったデータやインターネットから取り込んだデータ（写真や動画など）は、学習活動で先生が許可したものだけ保存します。

11

設定の変更

- 先生や修理する人が使いにくくなるので、デスクトップのアイコンの並び方や位置、背景の画像、色などのタブレットの設定は、勝手に変えません。

12

不具合や故障

- 学校で、タブレット本体やインターネットが使えなくなって、再起動しても元に戻らないときは、すぐに先生に知らせます。
- 家庭で壊れたり、無くしたりしたときは、先生に連絡します。
- 故障・破損の理由によっては、修理代を負担してもらう場合があります。

13

使用の制限

- 『タブレット活用のルール』が守れないときは、タブレットを使うことができません。

タブレットは皆さんが長く使うものです、『タブレット活用のルール』を守って、大切に使ってください。